

济州国際青少年フォーラム参加報告

平成28年度高校生・世界の架け橋養成事業「济州国際青少年フォーラム2016」(北海道国際交流・協力総合センター主催)に11月3日~7日の日程で参加してきた西高2年生Tさんの研修報告です。

11月3日 朝から移動で、5時半ごろ研修所に着きました。夕食後、オリエンテーションがあり、パネラーごとに分かれてゲームや自己紹介をしました。部屋では、アジアやアメリカから来た人たちと交流しました。お互い上手く話せなかったけど、少しだけ緊張がほぐれました。



11月4日 オープニングセレモニーがあり、いろいろな代表の方が激励のメッセージや概要について説明してくれました。このあと、きれいな海の海岸で、ごみ拾いをしてリサイクル活動に参加しました。研修所では、初めてのパネルディスカッションについてレクリエーションを入れながら交流しました。部屋では中国の人とトランプをしたり学校について話したりしました。



11月5日 グループごとに分かれて、4時間ほどパネルディスカッションの準備をしました。私たちのチームは Climate Change をテーマに短い時間の中で準備したビデオでプレゼンテーションをしました。



11月6日 Exploring the culture of peace と題して、自然豊かな Gotjawal Hwangsang Forest や Kpop museum などに行ったり、本場のコチュジャンを作って韓国文化体験をしたりしました。施設に戻ってからは Ending Ceremony と最後の夕食をとったあと、各地域の紹介をする Culture Night が行われました。北海道チームは今話題の PPAP を踊りました。モンゴルやハワイなどのチームも個性的で、ステージでみんなで踊り本当に楽しかったです。



11月7日 この日、朝早く施設を出て釜山で買い物をしてから、帰国しました。この研修の始めは緊張していましたが、5日間が本当に充実していて、異なる文化背景をもつ外国の友達と良い思い出がたくさんできました。このフォーラムに参加できてよかったです。

